

事項	トルコギキョウの抑制栽培（9・10月出荷）に適する品種（改訂）		
ねらい	トルコギキョウの抑制栽培においては、種子冷蔵によるロゼット回避だけで、草丈・花蕾数等のボリュームが確保できるものと、種子冷蔵と短日処理の組み合わせでボリュームが確保できる品種がある。 平成15年から23年にかけて、抑制栽培に適するこれらの品種を指導参考資料として情報提供してきたが、新たな品種を加えこれらを再整理したので参考に供する。		
指導参考内容	1 種子冷蔵処理によるロゼット回避のみでボリュームが確保できる品種		
	開花時期	品 種	
	9月中旬～ 10月中旬	モコホワイト（白一重）、キュートグリーンver2（淡緑一重）、ノーブルジェイド（淡緑一重）、ロマンスグリーン（淡緑八重）、 サマーハート1（桃覆輪一重） 、マイテスカイ（紫覆輪一重）	
	9月下旬～ 10月中旬	アクロポリスホワイト（白八重）、雪ほのか（白八重）、 ミネルバ（桃一重） 、シリウスルージュ370（桃覆輪八重）、海ほのか（紫覆輪八重）	
	10月上旬～ 10月下旬	つくしの雪（白一重）、サマーハート2（桃覆輪一重）、ペアフレームピンク（桃覆輪八重）、ロココリップス（桃覆輪一重）、チョッピー（紫覆輪八重）	
	(注) ゴシック体表記は新たに追加した品種で、()内は花色及び花型		
	2 種子冷蔵処理と短日処理の組み合わせによりボリュームが確保できる品種		
	開花時期	品 種	
	9月下旬～ 10月中旬	エクローサグリーン（淡緑八重）、あすかの吹雪（桃かすり一重）、マイテレディ（桃覆輪一重）	
	10月上旬～ 10月下旬	サマースノー（白一重）、 ビリーブスノー（白一重） 、 バルカンリップス（桃覆輪一重） 、つくしの爽風（紫かすり一重）、エクセルネイビーリング（紫覆輪一重）、キュートブルーピコティ（紫覆輪一重）	
	10月中旬～ 10月下旬	アニタ（白一重）	
	(注) 1 ゴシック体表記は新たに追加した品種で、()内は花色及び花型 2 短日処理は、6月中旬～7月上旬の定植後から8月上旬までの30～50日間、夕方5時頃から翌朝8時頃まで行い、9時間日長とした。		
期待される効果	抑制栽培における高品質安定生産が可能となり、秋期出荷の拡大が図られる。		
利用上の注意事項	1 9～10月の秋季出荷をねらった作型で利用する。 2 種子冷蔵処理方法については平成19年度指導参考資料のとおりとする。 3 短日処理方法については平成15年度指導参考資料を参考とし、短日処理期間は30～50日程度とする。		
問い合わせ先 (電話番号)	農林総合研究所 花き部 0172-52-4341	対 象 地 域	県下全域
発表文献等	平成15、19年度指導奨励事項・指導参考資料等 平成20、23年度普及する技術・指導参考資料 平成22、23年度農林総合研究所 試験研究成績概要集		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 抑制栽培での採花期と切り花品質等

(平成22、23年 青森農林総研)

品 種	処 理	年 度	ロゼット率 (%)	採花期 (月日)	切り花長 (cm)	茎 長 (cm)	節 数 (節)	側枝数 (本)	花蕾数 (個)	切り花重 (g)	調整重 (g)	評価
ノーブルジェイド	無処理	H22	0	9/15	81	43	12.2	3.1	12.3	56	47	○
		H23	0	9/10	88	42	8.3	2.3	8.0	52	41	
	短日	H22	0	9/30	87	42	12.7	1.9	10.1	66	53	○
		H23	0	10/3	86	52	11.7	3.1	7.2	61	48	
ロマンスグリーン	無処理	H22	0	9/9	80	39	9.6	3.0	10.1	56	46	○
		H23	0	9/9	78	35	6.2	2.8	9.2	66	52	
	短日	H22	0	10/1	82	39	10.7	2.4	8.6	61	49	○
		H23	0	9/29	82	43	8.8	3.2	7.2	67	51	
サマーハート1	無処理	H22	0	9/12	72	36	10.8	3.0	12.2	53	42	○
		H23	0	9/15	79	41	8.2	2.7	8.8	55	43	
	短日	H22	0	9/24	80	41	12.4	2.7	12.7	71	58	○
		H23	0	10/6	83	52	11.6	2.2	5.4	54	41	
モコホワイト	無処理	H22	0	9/10	70	40	13.1	4.5	16.2	53	42	○
		H23	0	9/10	78	43	8.8	4.7	15.0	64	50	
	短日	H22	0	9/23	76	36	14.1	3.9	20.3	66	53	○
		H23	0	10/2	85	57	13.5	4.7	10.9	74	53	
ミネルバ	無処理	H22	0	9/27	71	45	13.7	3.9	14.0	57	46	○
		H23	0	9/22	74	35	9.2	3.1	11.1	54	41	
	短日	H22	0	10/19	75	40	14.3	2.7	9.7	69	54	○
		H23	0	10/16	86	53	13.5	2.3	5.9	67	50	
バルカンリップス	無処理	H22	0	9/10	74	36	9.6	2.1	8.0	39	33	
		H23	0	9/15	81	39	6.6	2.6	7.6	51	40	
	短日	H22	0	10/11	83	47	12.2	2.6	8.0	67	55	○
		H23	0	10/5	97	65	12.5	2.5	6.1	76	59	
ビリーブスノー	無処理	H22	0	9/13	61	26	10.5	3.3	12.1	46	34	
		H23	0	9/6	67	26	6.6	4.0	13.6	62	46	
	短日	H22	0	10/7	73	34	12.3	3.3	13.7	70	50	○
		H23	0	10/6	84	47	10.1	3.3	8.9	82	54	
つくしの爽風	無処理	H22	0	9/15	62	31	11.2	2.5	10.7	52	40	
		H23	0	9/16	68	31	8.1	2.6	8.1	55	40	
	短日	H22	0	10/9	74	34	13.0	2.6	11.2	74	57	○
		H23	0	10/17	86	51	12.9	2.9	7.9	89	64	
つくしの雪	無処理	H22	0	9/16	65	35	12.1	2.9	11.1	52	42	対照
		H23	0	9/15	69	34	8.1	2.9	10.0	59	43	
	短日	H22	0	10/5	74	38	14.4	2.8	13.4	79	65	対照
		H23	0	10/18	78	47	12.1	2.2	6.3	67	48	

(注) 1 調整重は切り花を10cm単位に切りそろえ、茎基部15cmの下葉、無効側枝、無効花蕾を取り除いた重量

2 評価の○は草丈70cm以上、花蕾数5個以上、調整重40g以上を確保できる品種

3 他に供試した品種は以下のとおり

アクロポリスホワイト、ブークホワイト、ロジーナピンク、アンジェリーナピンクピコティ、セレモニーオレンジ、マイテスカイ、ラブミーテンダー、チョッパー、ブライダルスノー

表2 耕種概要

項 目	平成22年度	平成23年度
播 種	4月16日	4月18日
種子冷蔵処理	①288穴セルトレイに用土を詰め十分吸水させた後、播種。 ②種が付かないようにセルトレイの上にプラグラー（トレイ受皿）を逆さにしてかぶせ、乾燥防止のため、ビニール等で包み密封した。 ③10℃の暗黒下で5週間冷蔵。	
育 苗	種子冷蔵処理後、出庫し定植まで普通育苗	
定 植	7月5日	
栽植様式	床幅75cm、株間12cm、条間12cmの6条植え	